令和元年度　国立青少年教育振興機構　教育事業

体験活動安全管理研修～雪編～

当研修は、体験活動（主に雪上活動）における**リスクマネジメント**を趣旨とした研修となります。ご了承の上、お申込み下さい。

１．趣　旨　体験活動における指導者の安全管理意識及び指導・救助技術の向上を図る。

２．主　催　独立行政法人国立青少年教育振興機構

３．期　間　令和２年２月１１日（火）～２月１３日（木）２泊３日

４．会　場　国立乗鞍青少年交流の家（〒506-0815 岐阜県高山市岩井町 913-13）
TEL.0577-31-1013 FAX.0577-31-1025

５．対　象　主に雪上活動において、指導員やリーダー等、実際に指導に携わる者　３０名
（国公立青少年教育施設職員及び民間団体等で直接、指導に携わっている方）

６．日　程

日付	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
2/11（火）								受付	開講式	①講義	休憩	②協議	夕食	③事前インフォメーション	入浴等
2/12（水）		つどい	朝食	④演習・実習（途中、昼食を含む）								休憩・入浴	情報交換会		
2/13（木）		つどい	朝食	⑤協議				閉講式							

７．内　容

①講義　「雪上活動における安全管理の基礎」

⇒積雪期・降雪期の気象の特性や雪上でおこりやすい傷病などを踏まえ、雪上活動時の指導者に求められる安全管理上の知識やスキルを高める。

講師：濱谷　弘志　氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

②協議　「雪上活動におけるリスクマネジメント」

⇒リスクマネジメントの考え方を理解し、雪上活動での指導者の安全管理に応用できるようにする。

講師：濱谷　弘志　氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）

③事前インフォメーション

⇒翌日の実習のための事前インフォメーション
雪上活動・安全管理実習についての計画立案・準備

講師：濱谷　弘志　氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）
久保田康雄　氏（NPO 法人千葉自然学校理事長）
瀧　　直也　氏（信州大学教育学部講師）

④演習・実習　「雪上活動の指導及び安全管理の実際」

⇒実際の雪上活動を通して、雪上活動における安全管理の視点を磨く。また、ロールプレイングを通じて、実際に起こるリスクを見抜き、事故を未然に防ぐ力を養う。

＜活動＞　スキー、スノーシューハイク、雪上あそび（そり滑り等）

講師：濱谷　弘志　氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）
久保田康雄　氏（NPO 法人千葉自然学校理事長）
瀧　　直也　氏（信州大学教育学部講師）

⑤協議　「事故事例から学ぶ安全管理」

⇒過去の事故事例を基に、雪上活動における安全管理についてグループで検証・協議を行い、様々な考え方や新しい視点を得る。また、各機関の安全管理に関する計画・緊急時対応など、今後の雪上活動における安全管理計画に活かす。

講師：濱谷　弘志　氏（北海道教育大学岩見沢校准教授）
　　久保田康雄　氏（NPO 法人千葉自然学校理事長）
　　瀧　　直也　氏（信州大学教育学部講師）

※天候等により研修内容が変更となる可能性があります。予めご了承下さい。

８．費　用　　3,200 円（当日現金にてお支払ください）

内訳

2 月 11 日(火)：夕食代(710 円)
2 月 12 日(水)：朝食代(430 円)、昼食(570 円)、飲料代(160 円)、行動食(200 円)
2 月 13 日(木)：朝食代(430 円)
そ　の　他　：保険代(250 円)、シーツ等洗濯代(300 円)、資料湯茶代(150 円)
※前泊希望者は別途お食事代が必要となります。
※保険内容：死亡・後遺障害 300 万円，治療 2,800 円（入院・通院）
※2 月 12 日情報交換会(夕食兼)費 3,500 円を当日別途お支払いただきます。
※急遽キャンセルされる場合は 2 月 6 日（木）17 時までにご連絡ください。
　連絡なくキャンセルされた場合は、費用を頂くこととなります。

９．携行品　　□スキーウェア等、雪上活動に適したアウター
　※お持ちでない方は貸し出しいたします【有料】
□インナーウェア（綿以外の速乾性のあるもの、アンダーウェアー、フリースやセーターなどの中間着）
□厚手の長靴・スノーブーツ等（薄手の靴は不適）
□活動に適した服（乾きやすい服、防寒着、長袖、長ズボン）
　※綿製品は不可
□帽子（冬用）　□手袋（防水性のあるもの）□スパッツ　□ネックウォーマー
□ゴーグル、サングラス　□タオル　□水筒（保温性のあるもの）
□ザック（30 リットル前後）　※野外での演習・実習の際に使用します。
□上履き　□筆記用具　□着替え　□個人用ファーストエイド
□洗面用具(シャンプー・ボディーソープは備え付けております)
□常備薬・日焼け止め・リップクリーム等各自必要なもの
□研修期間に必要な飲料水（自動販売機あり）
※2 月 12 日ペットボトル飲料水 1 本支給します

１０．参加申込　国立青少年教育振興機構のホームページよりお申込みください。
【URL】https://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html
締め切りは、令和 2 年 1 月 22 日（水）正午です。
なお、参加決定通知は 1 月 23 日（木）に発送予定です。

１１．送　迎　　送迎を希望される方は、申込書に記載下さい。

2 月 11 日（火）往路	2 月 13 日（木）復路
13:00　高山駅 発 ⇩　＜約 60 分＞ 14:00　交流の家(会場)	12:15　交流の家(会場) 発 ⇩　＜約 60 分＞ 13:15　高山駅 着

※自家用車の場合は、必ずチェーンかスノータイヤを着用した車で来所ください。
また、車用の雪下ろし道具を持参してください。(当日は、交流の家まで上がってくる際に道路が積雪しています)

１２．前　泊　　前泊を希望の方は、申込書に記載してください。

※前泊をご希望の方は食事代（2 月 10 日夕食 710 円、11 日朝食 430 円、12 日昼食 570 円）を別途お支払いただきます。

2 月 10 日（月）迎え
16：00　　高山駅発　ー　17：00 交流の家(会場)着

１３．その他

（１）参加に際して頂いた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

（２）事業中に撮影した写真等については、機構の広報等の目的で使用することがあります。ご了承の上、お申し込みください。

【問い合わせ・申込み先】
〒151-0052　東京都渋谷区代々木神園町 3-1
独立行政法人国立青少年教育振興機構　企画課　指導者養成係
電話：03-6407-7712・7714　ＦＡＸ：03-6407-7699　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：honbu-yousei@niye.go.jp